

※出願希望者は、各自当該募集要項から出願書類をプリントアウト（片面印刷、入学願書のみ両面印刷）のうえご提出ください。ただし、出願書類のうち「検定料振込書」のみ取寄せが必要です。本学在学中の方は、水産学部本館2階の掲示板前に設置しますので、各自お取りください。それ以外の方は郵送しますので、「検定料振込書請求」と朱書きした封筒に、切手を貼付した返信用封筒を入れて、長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係（水産学系）（〒852-8521 長崎市文教町1番14号）まで送付して取寄せください。

長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科  
(博士前期課程)

水 産 学 専 攻  
学 生 募 集 要 項

令和5（2023）年4月入学  
推 薦 入 試  
一 般 入 試（第1期，第2期）  
外国人留学生入試（12月期募集）

令和5（2023）年10月入学  
外国人留学生入試（12月期募集，7月期募集）

令和4（2022）年5月  
長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科  
水産学専攻

〒852-8521 長崎市文教町1番14号  
T E L (095)819-2796  
F A X (095)819-2857

## 目 次

博士前期課程水産学専攻の教育理念・目標	1
博士前期課程水産学専攻のアドミッション・ポリシー	1
安全保障輸出管理について	1
I 推薦入試	2
II 一般入試	5
III 外国人留学生入試12月期募集（令和5年4月入学）	14
IV 外国人留学生入試12月期募集（令和5年10月入学）	19
V 外国人留学生入試7月期募集（令和5年10月入学）	24
参考資料	29
案内図	33
出願書類	35

## 博士前期課程水産学専攻の教育理念・目標

水産学専攻は、海洋環境および海洋生態系の保全、海洋における多様な生命現象の探求、海洋生物の持続的生産および管理ならびに海洋生物資源の有効利用に関する各分野について、高度の専門的知識および応用力を備えるとともに、水産学に関連する幅広い分野の基礎的素養を身につけ、地域社会の問題解決に貢献できる高度専門職業人の養成を目指します。

## 博士前期課程水産学専攻のアドミッション・ポリシー

博士前期課程水産学専攻では入学者に以下の資質・素養を求めます。

1. 海洋環境及び海洋生物資源に関連する学問分野を学ぶための十分な基礎学力を備えている。
2. 数学、物理学、化学、生物学等の自然科学、英語及び志望分野に関する学士レベルの基礎学力を有している。
3. 志望分野に関する研究に対する明確な目的意識と遂行能力を持っている。
4. 主体的な学習・研究意欲を持っている。

選抜方法に関する別表（求める素質等の評価方法とその比重（特に大きい比重：◎，大きい比重：○））

入試区分		求める素質等	専門分野を学ぶための基礎学力	学士レベルの基礎学力	研究に対する目的意識と遂行能力	主体的な学修・研究意欲
推薦入試	成績証明書		○	○		
	自己推薦書				○	○
	面接				○	○
一般入試	学力検査（専門科目）		○	○		
	学力検査（基礎科目）			○		
	学力検査（外国語）			○		
	志望理由書				○	○
	面接				○	○
外国人留学生入試	小論文		○	○		
	志望理由書				○	○
	面接				○	○

## 安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合がありますのでご注意ください。

なお、詳細については、長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係（水産学系）へお問い合わせください。

# I 推 薦 入 試

## 1. 募集人員

6人（合格者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を一般入試に加えて募集する。）

## 2. 出願資格

- (1) 令和5年3月までに大学を卒業見込みの者及び既卒者で、学業成績が優秀で人物が良好であり、在籍する大学・学部の長、既卒者にあつては出身大学・学部の長又は所属する機関の長が責任を持って推薦でき、合格した場合には入学を確約できるもの
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者（令和5年3月の時点で授与される見込みの者も含む。）で、学業成績が優秀で人物が良好であり、出身大学の学長（学校長）が責任を持って推薦でき、合格した場合には入学を確約できるもの

## 3. 出願期間

令和4年6月8日（水）から令和4年6月10日（金）まで。

\* 窓口受付時間は、平日の午前9時から11時50分、午後1時から4時30分まで。

\* 郵送の場合は、必ず書留扱いとし、封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし、出願期間内に必着するように送付のこと。

## 4. 検定料振込期間

令和4年6月2日（木）から令和4年6月10日（金）まで。

\* 銀行の営業日、営業時間等を十分考慮して手続きを行うこと。

## 5. 出願手続

志願者は、下記の書類等を取りそろえ、所定の期日までに長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係（水産学系）（〒852-8521 長崎市文教町1番14号）へ提出すること。

必ず指導予定教員に前もって連絡し、受験や研究内容について十分討議しておくこと。

- (1) 入学願書（本研究科所定の用紙）
- (2) 受験票（本研究科所定の用紙）
- (3) 写真

出願前3ヶ月以内に撮影した写真（タテ4cm×ヨコ3cm、上半身脱帽）2枚

1枚は受験票の所定の欄に貼付し、1枚は、写真票に貼付けること。

- (4) 振替払込受付証明書貼付票（本研究科所定の用紙）

検定料30,000円

### ① 振込期間

前記「4. 検定料振込期間」を参照

### ② 振込場所

各種銀行の受付窓口（ATMは使用不可。必ず受付窓口で払い込むこと。）

### ③ 振込方法

ア. 振込時に別途必要な振込手数料は、入学志願者本人の負担となる。

イ. 「検定料振込書」の※に、入学志願者の住所・氏名（フリガナ）・電話番号及び部局名（水産・環境科学総合研究科博士前期課程水産学専攻）を黒又は青のボールペンで正確に記入すること。

ウ. 「振替払込受付証明書」を受付窓口から受け取る際には、必ず取扱銀行収納印を確認すること。

### ④ 出願に際しての留意事項

ア. 振替払込受付証明書貼付票に検定料を振込済の「振替払込受付証明書」を貼り付けた後に記入誤りに気付き、やむを得ず新しい振替払込受付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検

定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼付済の「振替払込受付証明書」を切り取って、新しい振替払込受付証明書貼付票に貼り付けること。

イ. 検定料が振り込まれていない場合、振込済の「振替払込受付証明書」が振替払込受付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合及び「振替払込受付証明書」に取扱銀行収納印が押印されていない場合は、出願を受理しない。

⑤ 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。

ア. 検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額は返還する。返還に係る手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。なお、返還の申し出は出願期間の最終日から14日以内とする。

※ 返還に関する問い合わせ先

長崎大学管理運営部経理調達課資金管理班 TEL. (095)819-2060

(5) 最終学校学業成績証明書

(6) 卒業（見込）証明書（本学水産学部の卒業者及び在籍者は不要）

(7) 出身大学の学長（学部長）又は所属する機関の長の推薦書（書式自由，A4縦置き横書き）

(8) 自己推薦書（本研究科所定の用紙）

(9) TOEIC<sup>®</sup> L&R 公開テスト認定証のコピー又はTOEIC<sup>®</sup> L&R IP テスト成績表のコピー（合否判定には使用しません。）

試験日から過去2年以内に受験したものに限る。ただし、新型コロナウイルスの感染防止に関連した対応として、試験日から過去2年以内の上記認定証又は成績表がない場合は、大学入学以降に受験したもので可とする。更に、大学入学以降に受験した上記認定証又は成績表もない場合は、大学入学以降に受験したTOEFL iBT のスコア又はTOEFL iBT Special Home Edition のスコアでも可とする。

(10) 受験票返送用封筒

郵便番号、住所、氏名を記入したJIS長型3号封筒（23.5cm×12.0cm）に「受験票返送」と朱書きの上、切手（25g以内の定形郵便料金に速達料金を加算した額）を貼付したもの

なお、直接交付を希望する者は不要

## 6. 選抜方法

入学者の選抜は、面接試験（研究遂行能力及び勉強意欲について評価する。）、自己推薦書及び大学時の成績等の結果を総合して行う。ただし、面接試験の評価が著しく低い場合には、自己推薦書及び大学時の成績等の結果にかかわらず不合格とすることがある。

## 7. 試験期日・時間及び試験場所

令和4年7月5日（火）

面接試験 13時30分～

試験場 長崎大学水産学部（長崎市文教町1番14号）

## 8. 合格者発表

令和4年7月27日（水） 午前10時

水産学部の正面玄関前に午後5時まで掲示して発表するとともに、以下の大学ホームページに発表日の午前11時から翌々日の午後5時まで、合格者受験番号を掲載する。なお、合格者に対しては、本人あてに合格通知書を送付する。また、電話による合否についての問合せには一切応じない。

<https://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/index.html>

## 9. 入学手続

(1) 入学手続期間 令和5年3月2日（木）・3日（金）

(2) 入 学 料 282,000円

(3) 授 業 料 年額535,800円（半期267,900円）

- (注) 1) 既納の入学料は、返還しない。  
2) 授業料は、前期分4月、後期分10月にそれぞれ納入する。  
3) 入学料及び授業料は、免除及び徴収猶予の制度がある。詳細は、入学手続関係書類で知らせる。  
4) 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用される。

## 10. 注意事項

- (1) 出願書類は全て黒又は青のボールペンで正確に記入すること。  
(2) 出願手続後の提出書類の内容変更は、一切認めない。  
(3) 受験者は、本学から交付した受験票を試験当日必ず携帯すること。  
(4) 受理した出願書類及び検定料は、いかなる理由があっても返還しない。  
(5) 入学試験についての問い合わせは、郵便により行うこと。その際は、あて名及び住所を明記し、所要の切手を貼付した返信用封筒を必ず同封すること。  
(6) 試験場案内及び入学試験に関する注意事項は、試験日前日の午後1時から5時まで水産学部の正面玄関前に掲示するので留意すること。  
(7) 障がいがある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願の前に長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係（水産学系）（TEL. (095)-819-2796）へ相談すること。入学者選抜においては、事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。  
☆ 本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っている。

## 11. 入学志願者の個人情報の利用について

- (1) 出願書類に記載された個人情報は、入学試験で利用するほか、住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。  
(2) 出願書類に記載された個人情報は、入学試験後本学への入学を許可された者について、学籍関係業務等に利用します。  
(3) 入学試験の成績その他個人情報は、1年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の参考資料として使用します。  
(4) 入学試験で利用した個人情報は、個人が特定できない形で、本学における入学試験に関する調査・研究資料として利用します。  
(5) 出願書類に記載された個人情報及び入学試験の結果等の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

## 12. 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、試験日を延期する場合や選抜方法等を変更（面接をWebにより実施するなど）する場合がありますので、これらのことに留意したうえで出願すること。

なお、試験日の延期等については、以下の大学ホームページ等で周知すると共に、本学水産学部に在籍する出願者にあつては本学が付与する学生用メールアドレス宛てに、それ以外の出願者にあつては入学願書に記載したメールアドレス宛てに通知する。

<https://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/index.html>

## Ⅱ 一 般 入 試

### 1. 募集人員

第1期募集	25人	第1期募集の合格者が募集人員に満たない場合は、その不足した人員を 第2期募集に加えて募集する。
第2期募集	4人	

### 2. 出願資格

- (1) 大学を卒業した者又は令和5年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和5年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は令和5年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和5年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和5年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該諸国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定する者に限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目が我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和5年3月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和5年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和5年3月31日までに22歳に達するもの
- (11) 前号までの規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、大学に文部科学大臣の定める年数以上在籍した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本研究科において本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの

(注) 1. 上記(2)の出願資格には、次に掲げる者を含むものとするが、出願前に本研究科へ問い合わせること。

- ① 年限2年の短期大学に置かれた修業年限2年の専攻科
- ② 修業年限3年の短期大学に置かれた修業年限1年の専攻科
- ③ 高等専門学校に置かれた修業年限2年の専攻科

のいずれかであって、学位規則第6条第1項の規定に基づき学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を行ったものを修了する見込みの者で、当該修了見込み年度内に学士の学位の授与を受けようとするもの

2. 上記(9)(10)又は(11)で出願する場合は、事前にその資格審査等が必要となるので、下記の期日までに12ページに記載してある「14. 出願資格認定等について」に従って関係書類を提出すること。なお、あらかじめ本研究科へ問い合わせること。

第1期募集の出願者 令和4年6月29日(水)

第2期募集の出願者 令和4年10月27日(木)

### 3. 出願期間

第1期募集 令和4年7月25日(月)から令和4年7月29日(金)まで。

第2期募集 令和4年11月14日(月)から令和4年11月18日(金)まで。

\*窓口受付時間は、平日の午前9時から11時50分、午後1時から4時30分まで。

\*郵送の場合は、必ず書留扱いとし、封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし、出願期間内に必着するように送付のこと。

### 4. 検定料振込期間

第1期募集 令和4年7月19日(火)から令和4年7月29日(金)まで。

第2期募集 令和4年11月8日(火)から令和4年11月18日(金)まで。

\*銀行の営業日、営業時間等を十分考慮して手続きを行うこと。

### 5. 出願手続

志願者は、下記の書類等を取りそろえ、所定の期日までに長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係(水産学系)(〒852-8521長崎市文教町1番14号)へ提出すること。

必ず指導予定教員に前もって連絡し、受験や研究内容について十分討議しておくこと。

- (1) 入学願書(本研究科所定の用紙)
- (2) 受験票(本研究科所定の用紙)
- (3) 写真

出願前3ヶ月以内に撮影した写真(タテ4cm×ヨコ3cm、上半身脱帽)2枚

1枚は受験票の所定の欄に貼付し、1枚は、写真票に貼付すること。

- (4) TOEIC® L&R 公開テスト認定証又は TOEIC® L&R IP テスト成績表

TOEIC テストの種類は TOEIC® Listening & Reading Test とし、試験日から過去2年以内に受験したものの原本に限る。ただし、新型コロナウイルスの感染防止に関連した対応として、試験日から過去2年以内の上記認定証又は成績表がない場合は、大学入学以降に受験したものでも可とする。更に、大学

入学以降に受験した上記認定証又は成績表もない場合は、大学入学以降に受験した TOEFL iBT のスコア又は TOEFL iBT Special Home Edition のスコアでも可とする。

提出された認定証、成績表又はスコア（以下、認定証等）の原本は、出願受付の際に確認後その場で返却する。郵送により出願した場合は受験票の発送に併せて返却する。出願期間中に認定証等の提出が間に合わない場合又は出願時に提出した認定証等の他に新たに当該テスト等を受験して認定証等が提出できる場合には、試験当日の9時30分までに認定証等の原本を提出すること。

複数の認定証等を提出した場合は、最も点数の高いものを採用する。

(5) 振替払込受付証明書貼付票（本研究科所定の用紙）

検定料 30,000円

① 振込期間

前記「4. 検定料振込期間」を参照

② 振込場所

各種銀行の受付窓口（ATMは使用不可。必ず受付窓口で払い込むこと。）

③ 振込方法

ア. 振込時に別途必要な振込手数料は、入学志願者本人の負担となる。

イ. 「検定料振込書」の※に、入学志願者の住所・氏名（フリガナ）・電話番号及び部局名（水産・環境科学総合研究科博士前期課程水産学専攻）を黒又は青のボールペンで正確に記入すること。

ウ. 「振替払込受付証明書」を受付窓口から受け取る際には、必ず取扱銀行収納印を確認すること。

④ 出願に際しての留意事項

ア. 振替払込受付証明書貼付票に検定料を振込済の「振替払込受付証明書」を貼り付けた後に記入誤りに気づき、やむを得ず新しい振替払込受付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼付済の「振替払込受付証明書」を切り取って、新しい振替払込受付証明書貼付票に貼り付けること。

イ. 検定料が振り込まれていない場合、振込済の「振替払込受付証明書」が振替払込受付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合及び「振替払込受付証明書」に取扱銀行収納印が押印されていない場合は出願を受理しない。

⑤ 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。

ア. 検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額は返還する。返還に係る手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。なお、返還の申し出は出願期間の最終日から14日以内とする。

※ 返還に関する問い合わせ先

長崎大学管理運営部経理調達課資金管理班 TEL. (095)819-2060

(6) 最終学校学業成績証明書

(7) 卒業（見込）証明書（本学水産学部の卒業生及び在籍者は不要）

(8) 志望理由書（本研究科所定の用紙）

(9) 履歴書（市販の様式で可）

「2. 出願資格の(2) (3) (4) (5) (6) (8) (9) (10) 又は(11)」に該当する者のみ。

(10) 受験許可(承諾)書(任意様式)

出願時に在職中の者は、当該所属長の「受験許可(承諾)書」を添付すること。

(11) 受験票返送用封筒

郵便番号、住所、氏名を記入したJIS長型3号封筒(23.5cm×12.0cm)に「受験票返送」と朱書きの上、切手(25g以内の定形郵便料金に速達料金を加算した額)を貼付したもの

なお、直接交付を希望する者は不要

(12) その他

ア. 「2. 出願資格の(2)」に該当する者は、学位授与証明書を提出すること。

イ. 外国籍の者は、上記出願書類のほかに「在留カード」又は「旅券」の写を添付すること(出願の時点で提出できない者は、入学試験時に提出すること。)

ウ. 出願書類は日本語で記載し、提出書類の外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合には、日本語訳を添付すること。

## 6. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査(基礎科目、専門科目及び外国語)の成績、面接試験、大学時の成績等の結果を総合して行う。ただし、学力検査科目及び面接試験のいずれも受験していなければ、合格者となれない。また、面接試験の評価が著しく低い場合には、学力検査の成績及び大学時の成績等の結果にかかわらず不合格とすることがある。なお、外国語学力検査には、TOEIC® L&R 公開テスト又はTOEIC® L&R IP テストのスコアを使用する。

## 7. 試験期日・時間及び試験場所

(1) 試験期日・時間

月 日(曜日)	時 間	学力検査科目・面接試験
第1期募集 9月 6日(火)	9時00分~10時00分(60分)	基礎科目
	10時30分~11時30分(60分)	専門科目
第2期募集 12月27日(火)	13時30分~	面接試験

(2) 試験場

長崎大学水産学部(長崎市文教町1番14号)

## 8. 学力検査科目

(1) 外国語 (配点 200点)

5. 出願手続き (4) TOEIC® L&R 公開テスト認定証又は TOEIC® L&R IP テスト成績表にて提出した認定証等の成績を利用する。

(2) 基礎科目 (配点 100点)

(3) 専門科目 (配点 100点)

### 〔基礎科目〕

1. 各科目は、基礎的学力を問う内容とする。
2. 1) ~ 4) の分野毎に3科目計12科目を出題する。
3. 当日試験場で12科目の中から自由に3科目を解答する。

基礎科目	キーワード
1) 物理数学関連分野	
数学基礎	微積分とその応用, 微分方程式
統計学	データの構造, 推定と検定, 回帰と相関
物理学基礎	質点の力学, 運動方程式, 微積分
2) 生物関連分野	
動物学	水生動物の分類および主要分類群の特徴に関する基礎知識
生態学	生物資源, 個体群, 群集, 生態系, 環境, 社会行動
植物学	海洋植物の分類, 主要分類群の特徴(生殖, 生活史, 生理, 成分)に関する基礎
3) 化学関連分野	
有機化学	代表的な有機化合物の性質・構造・命名法・反応
生物化学	生体の構成成分の基礎的事項
無機・分析化学	原子構造と電子配置, 化学結合と分子の構造, 溶液, 酸と塩基, 酸化と還元, 定量分析, 定性分析
4) 水産学一般分野	
資源管理学	資源管理型漁業, 漁業技術一般, 関連漁業制度, 水産資源の特性
海洋社会科学	新海洋秩序, 水産物の需給と貿易, 水産資源との共生のしくみ
海洋学	海洋環境, 海洋生態系, 基礎生産

〔専門科目〕

1. 専門科目は、下記の表を参照し、志望する教育研究分野の専門科目から1科目を選択解答すること。
2. 外国人志願者についての専門科目は、日本語又は英語で行う。ただし、英語で受験を希望する者は出願時に長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係（水産学系）へその旨届け出ること。

教育研究分野	専門科目	キーワード
海洋生産システム	航海計測器学	各種航法，測位システム，航海計画，航海計器
	漁業技術論	漁具設計，漁獲性能，選択性，資源調査技術
	水産経済学	海洋制度，漁業経営，日本漁業の階層性，水産物の消費とフードシステム，卸売市場流通・制度，需給関係
	水産海洋学	海洋低次生物生産，親生物元素循環，地球環境変動と海洋生態系
	海洋生物計測論	海産高次捕食魚類の移動と回遊，生物・環境計測，アクアバイオメカニクス
	海洋流体力学	海洋における流動・波動，物質輸送，海洋環境
	藻類生理生態学	海藻，光合成，栄養塩，物理環境
	生態系保全管理学	生態系を考慮した漁業管理，海洋生態系モデル，生態系指標
	船舶運用学	船の安定性，船の主要目，トリム計算
	音響資源計測学	音響散乱特性，音響資源量調査，音響測器
海洋資源動態	魚類学	魚類学一般（生活史，器官，形態，行動，生理）
	海洋微生物学	微生物の進化・多様性，他生物との相互作用，環境保全・浄化機能
	海棲哺乳類学	海棲哺乳類の生物学（分類・生態・行動・社会）
	海洋生態学	底生生態学（ベントス，海洋環境，生活史特性，個体群，群集，生態系）
	浮遊生物学	海洋における生物と環境との相互作用，海洋プランクトン
	魚類生態学	進化生態学（行動・繁殖生態，生活史戦略）
	水産増殖学	種苗生産，種苗放流，養殖，生物餌料，魚類栄養
	化学海洋学	微量金属元素，海洋物質循環
	魚類行動学	行動計測技術，行動決定要因，摂餌・逃避行動
海洋生物機能	生物物理化学	細胞の構造と機能，生体高分子の分離と分析法
	生物化学	生体分子の構造と機能及びその代謝
	天然物化学	天然有機化合物の分離・精製法，有機化合物の構造決定法・合成法
	藻類増殖学	藻類の系統，海藻の生活環と遺伝
	水族病理学	ウイルス病，細菌病，寄生虫病，環境性疾病，栄養性疾病，生体防御
	魚類環境生理学	海洋温暖化による繁殖生理影響・環境と性決定
	水族生殖生理学	配偶子形成・ホルモンによる性の統御・人為催熟技術
	生物環境学	無脊椎動物幼生の変態機構，ケミカルシグナル，汚損生物，生態系構成
海洋生体物質	食品衛生学	食中毒，自然毒，食品添加物，化学分析，微生物性食中毒，衛生管理
	微生物学	微生物の構造・生理・生態・ゲノム
	栄養学	栄養素，消化吸收，エネルギー代謝，栄養所要量
	水産食品学	水産食品学，食品化学
	水産利用学	水産加工食品，水産物の保蔵，機能性食品

## 9. 面接試験

志望する教育研究分野に関連する事項，その他について行う。

## 10. 合格者発表

第1期募集 令和4年10月4日（火） 午前10時

第2期募集 令和5年1月31日（火） 午前10時

水産学部の正面玄関前に午後5時まで掲示して発表するとともに，以下の大学ホームページに発表日の午前11時から翌々日の午後5時まで，合格者受験番号を掲載する。なお，合格者に対しては，本人あてに合格通知書を送付する。また，電話による合否についての問合せには一切応じない。

<https://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/index.html>

## 11. 入学手続

(1) 入学手続期間 令和5年3月2日（木）・3日（金）

(2) 入学料 282,000円

(3) 授業料 年額535,800円（半期267,900円）

(注) 1) 既納の入学料は，返還しない。

2) 授業料は，前期分4月，後期分10月にそれぞれ納入する。

3) 入学料及び授業料は，免除及び徴収猶予の制度がある。詳細は，入学手続関係書類で知らせる。

4) 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合は，改定時から新授業料が適用される。

## 12. 注意事項

(1) 出願書類は全て黒又は青のボールペンで正確に記入すること。

(2) 出願手続後の提出書類の内容変更は，一切認めない。

(3) 受験者は，本学から交付した受験票を試験当日必ず携帯すること。

(4) 受理した出願書類及び検定料は，いかなる理由があっても返還しない。

(5) 「2. 出願資格（9）又は（11）」により，本研究科（博士前期課程）へ入学した者の学部学生としての学籍上の身分は，退学となる。

従って，種々の国家試験等の資格試験の受験資格で，大学の学部を卒業していることを要件としているものについては，受験資格がないことになる。

(6) 入学試験についての問い合わせは，郵便により行うこと。その際は，あて名及び住所を明記し，所要の切手を貼付した返信用封筒を必ず同封すること。

(7) 試験場案内及び入学試験に関する注意事項は，各試験日前日の午後1時から5時まで水産学部の正面玄関前に掲示するので留意すること。

(8) 障がいがある入学志願者で，受験上及び修学上の配慮を必要とする者は，出願の前に長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係（水産学系）（TEL. (095)-819-2796）へ相談すること。入学者選抜においては，事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。

☆ 本学では，長崎大学障がい学生支援室を設置して，障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っている。

### 13. 追加募集について

募集人員に合格者が満たない場合は、追加募集を行うことがある。

### 14. 出願資格認定等について

「出願資格（9）（10）又は（11）」により出願する場合の資格認定については、次のとおり事前審査を行うので、事前審査申請書類受付期間中に次の書類をそろえ、長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係（水産学系）に提出すること。

#### （1）事前審査申請書類受付期間

第1期募集 令和4年6月27日（月）から令和4年6月29日（水）まで

第2期募集 令和4年10月17日（月）から令和4年10月19日（水）まで

#### （2）提出書類

- ① 履歴書（市販の様式で可）
- ② 最終学校の学業成績証明書（出願時までには修得した単位数と評価が記載されたもの）
- ③ 卒業見込証明書（在学中の者のみ）
- ④ 志望理由書（本研究科所定の用紙）
- ⑤ 在学証明書（大学3年次在学中の者のみ）
- ⑥ 最終学校の履修の手引等学校の教育内容が示されている文書（授業内容一覧も含む。）
- ⑦ 研究計画（自己が希望する教育研究分野を明記し、約1000字程度に研究計画を記載すること。各種研究機関、教育機関又は企業に現に在職中の者は、研究論文、技術報告書等その業績を表す書類を併せて提出すること。）

#### （3）資格認定方法

資格認定は、原則として提出された書類を審査して行うが、面接を行う場合がある。この場合は後日、直接本人に通知する。

#### （4）資格認定結果の通知

資格認定の結果は、下記期日までに本人あて通知する。

なお、出願資格を認定された者は、一般の志願者と同様に出願手続を行うこと。

第1期募集 令和4年7月8日（金）

第2期募集 令和4年11月7日（月）

### 15. 入学志願者の個人情報の利用について

- （1）出願書類に記載された個人情報は、入学試験で利用するほか、住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。
- （2）出願書類に記載された個人情報は、入学試験後本学への入学を許可された者について、学籍関係業務等に利用します。
- （3）入学試験の成績その他個人情報は、1年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の参考資料として使用します。
- （4）入学試験で利用した個人情報は、個人が特定できない形で、本学における入学試験に関する調査・研究資料として利用します。

(5) 出願書類に記載された個人情報及び入学試験の結果等の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

#### 16. 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、試験日を延期する場合や選抜方法等を変更（面接をWebにより実施するなど）する場合がありますので、これらのことに留意したうえで出願すること。

なお、試験日の延期等については、以下の大学ホームページ等で周知すると共に、本学水産学部在籍する出願者にとっては本学が付与する学生用メールアドレス宛てに、それ以外の出願者にとっては入学願書に記載したメールアドレス宛てに通知する。

<https://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/index.html>

### Ⅲ 外国人留学生入試 1 2 月期募集（令和 5 年 4 月入学）

#### 1. 募集人員

若干人（推薦入試及び一般入試の募集人員に含む。）

#### 2. 出願資格

日本国籍及び日本における永住資格を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するもの

- (1) 大学を卒業した者又は令和 5 年 3 月までに卒業見込みの者
  - (2) 学校教育法（昭和 2 2 年法律第 2 6 号）第 1 0 4 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 5 年 3 月までに授与される見込みの者
  - (3) 外国において、学校教育における 1 6 年の課程を修了した者又は令和 5 年 3 月までに修了見込みの者
  - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 1 6 年の課程を修了した者又は令和 5 年 3 月までに修了見込みの者
  - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 1 6 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 5 年 3 月までに修了見込みの者
  - (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該諸国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定する者に限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目が我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 5 年 3 月までに授与される見込みの者
  - (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 5 年 3 月までに修了見込みの者
  - (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 2 8 年文部省告示第 5 号参照）
  - (9) 学校教育法第 1 0 2 条第 2 項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
  - (1 0) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 5 年 3 月 3 1 日までに 2 2 歳に達するもの
  - (1 1) 前号までの規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、大学に文部科学大臣の定める年数以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本研究科において本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの
- (注) 1. 上記 (2) の出願資格には、次に掲げる者を含むものとするが、出願前に本研究科へ問い合わせること。

- ① 年限2年の短期大学に置かれた修業年限2年の専攻科
- ② 修業年限3年の短期大学に置かれた修業年限1年の専攻科
- ③ 高等専門学校に置かれた修業年限2年の専攻科

のいずれかであって、学位規則第6条第1項の規定に基づき学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を行ったものを修了する見込みの者で、当該修了見込み年度内に学士の学位の授与を受けようとするもの

2. 上記(9)(10)又は(11)に該当する者は、事前審査が必要となるので17ページ以降の「12. 出願資格認定等について」を参照すること。

### 3. 出願期間

令和4年10月31日(月)から令和4年11月18日(金)まで。

\*窓口受付時間は、平日の午前9時から11時50分、午後1時から4時30分まで。

\*郵送の場合は、必ず書留扱いとし、封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし、出願期間内に必着するように送付のこと。

### 4. 検定料振込期間

令和4年10月26日(水)から令和4年11月18日(金)まで。

\*銀行の営業日、営業時間等を十分考慮して手続きを行うこと。

### 5. 出願手続

志願者は、下記の書類等を取りそろえ、所定の期日までに長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係(水産学系)(〒852-8521 長崎市文教町1番14号)へ提出すること。

志願に際しては、あらかじめ主たる指導を希望する教員と連絡を取り合ったうえで入学願書に指導予定教員名を記入すること。

(1) 入学願書(本研究科所定の用紙)

(2) 受験票(本研究科所定の用紙)

(3) 写真

出願前3ヶ月以内に撮影した写真(タテ4cm×ヨコ3cm、上半身脱帽)2枚

1枚は受験票の所定の欄に貼付し、1枚は、写真票に貼付すること。

(4) 振替払込受付証明書貼付票(本研究科所定の用紙)

検定料30,000円(日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は不要)

① 振込期間

前記「4. 検定料振込期間」を参照

② 振込場所

各種銀行の受付窓口

(ATMは使用不可。必ず受付窓口で払い込むこと。)

③ 振込方法

ア. 振込時に別途必要な振込手数料は、入学志願者本人の負担となる。

イ. 「検定料振込書」の※に、入学志願者の住所・氏名(フリガナ)・電話番号及び部局名(水産・環境科学総合研究科博士前期課程水産学専攻)を黒又は青のボールペンで正確に記入すること。

ウ. 「振替払込受付証明書」を受付窓口から受け取る際には、必ず取扱銀行収納印を確認すること。

#### ④ 出願に際しての留意事項

ア. 振替払込受付証明書貼付票に検定料を振込済の「振替払込受付証明書」を貼り付けた後に記入誤りに気づき、やむを得ず新しい振替払込受付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼付済の「振替払込受付証明書」を切り取って、新しい振替払込受付証明書貼付票に貼り付けること。

イ. 検定料が振り込まれていない場合、振込済の「振替払込受付証明書」が振替払込受付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合及び「振替払込受付証明書」に取扱銀行収納印が押印されていない場合は出願を受理しない。

#### ⑤ 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。

ア. 検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額は返還する。返還に係る手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。なお、返還の申し出は出願期間の最終日から14日以内とする。

#### ※ 返還に関する問い合わせ先

長崎大学管理運営部経理調達課資金管理班 TEL. (095)819-2060

(5) 最終学校学業成績証明書

(6) 卒業（見込）証明書

(7) 志望理由書（本研究科所定の用紙）

(8) 履歴書（市販の様式で可）

(9) 在留カード又は旅券の写し

出願時の時点で提出できない者は、入学試験時に提出すること。

#### (10) 受験票返送用封筒

郵便番号、住所、氏名を記入したJIS長型3号封筒（23.5cm×12.0cm）に「受験票返送」と朱書きの上、切手（25g以内の定形郵便料金に速達料金を加算した額）を貼付したもの（送付先は日本国内に限る。日本国外に居住している場合は、日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）を送付先とし、当該知人の氏名等を入学願書の保証人氏名欄、保証人住所欄に記入すること。）。なお、直接交付を希望する者は不要

#### (11) その他

出願書類は日本語で記載し、提出書類の外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合には、日本語訳を添付すること。

## 6. 選抜方法

面接試験、小論文（日本語又は英語）の成績及び出身大学の成績証明書等の結果を総合して行う。ただし、面接試験及び小論文のいずれも受験していなければ、合格者となれない。また、面接試験の評価が著しく低い場合には、小論文の成績及び出身大学の成績証明書等の結果にかかわらず不合格とすることがある。小論文試験においては、語学の辞書の持込みを許可する。ただし、電子辞書及び解説書等の持込みは認めない。

## 7. 試験期日

令和4年12月27日（火）

小論文 10時30分～12時00分

面接試験 13時30分～

## 8. 試験場

長崎大学水産学部（長崎市文教町1番14号）

## 9. 合格者発表

令和5年1月31日（火） 午前10時

水産学部の正面玄関前に午後5時まで掲示して発表するとともに、以下の大学ホームページに発表日の午前11時から翌々日の午後5時まで、合格者受験番号を掲載する。なお、合格者に対しては、本人あてに合格通知書を送付する（送付先は日本国内に限る。日本国外に居住している場合は、日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）を送付先とし、当該知人の氏名等を入学願書の保証人氏名欄、保証人住所欄に記入すること。）。また、電話による可否についての問合せには一切応じない。

<https://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/index.html>

## 10. 入学手続

- (1) 入学手続期間 令和5年3月2日（木）・3日（金）
- (2) 入学料 282,000円
- (3) 授業料 年額535,800円（半期267,900円）
- (注) 1) 既納の入学料は、返還しない。
- 2) 授業料は、前期分4月、後期分10月にそれぞれ納入する。
- 3) 入学料及び授業料は、免除及び徴収猶予の制度がある。詳細は、入学手続関係書類で知らせる。
- 4) 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用される。
- 5) 合格者で日本政府（文部科学省）国費外国人留学生は、入学料及び授業料は必要としない。

## 11. 注意事項

- (1) 出願書類は全て黒又は青のボールペンで正確に記入すること。
- (2) 出願手続後の提出書類の内容変更は、一切認めない。
- (3) 受験者は、本学から交付した受験票を試験当日必ず携帯すること。
- (4) 受理した出願書類及び検定料は、いかなる理由があっても返還しない。
- (5) 入学試験についての問い合わせは、郵便により行うこと。その際は、あて名及び住所を明記し、所要の切手を貼付した返信用封筒を必ず同封すること。
- (6) 試験場案内及び入学試験に関する注意事項は、試験日前日の午後1時から5時まで水産学部の正面玄関前に掲示するので留意すること。
- (7) 障がいがある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願の前に長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係（水産学系）（TEL. (095)-819-2796）へ相談すること。入学者選抜においては、事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。  
☆ 本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っている。

## 12. 出願資格認定等について

「2. 出願資格（9）（10）又は（11）」により出願する場合の資格認定については、次のとおり事前審査を行うので、事前審査申請書類受付期間中に次の書類をそろえ、長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係（水産学系）に提出すること。

- (1) 事前審査申請手続期限  
令和4年10月3日（月）から令和4年10月14日（金）まで（平日のみ）
- (2) 提出書類  
ア. 履歴書（市販の様式で可）

- イ．最終学校の学業成績証明書
- ウ．志望理由書（本研究科所定の用紙）
- エ．最終学校の履修の手引等学校の教育内容が示されている文書
- オ．推薦書（各種研究機関，教育機関又は企業に現に在職中の者は，研究論文，技術報告書等）
- カ．研究計画（自己が希望する教育研究分野を明記し，A4版用紙1枚程度に研究計画を記載すること。各種研究機関，教育機関又は企業に現に在職中の者は，研究論文，技術報告書等その業績を表す文書を併せて提出すること。）

### （3）資格認定方法

資格認定は，原則として提出された書類を審査して行うが，面接を行う場合がある。この場合は後日，直接本人に通知する（連絡先は，日本国内に限る。日本国外に居住している場合は，日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）の氏名・郵便番号・住所・電話番号等を連絡先として履歴書に記入すること。）。

### （4）資格認定結果の通知

資格認定の結果は，令和4年10月24日（月）までに本人あて通知する（連絡先は，日本国内に限る。日本国外に居住している場合は，日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）の氏名・郵便番号・住所・電話番号等を連絡先として履歴書に記入すること。）。

なお，出願資格を認定された者は，一般の志願者と同様に出願手続を行うこと。

## 1.3. 入学志願者の個人情報の利用について

- （1）出願書類に記載された個人情報は，入学試験で利用するほか，住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。
- （2）出願書類に記載された個人情報は，入学試験後本学への入学を許可された者について，学籍関係業務等に利用します。
- （3）入学試験の成績その他の個人情報は，1年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用します。
- （4）入学試験で利用した個人情報は，個人が特定できない形で，本学における入学試験に関する調査・研究資料として利用します。
- （5）出願書類に記載された個人情報及び入学試験の結果等の個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き，以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

## 1.4. 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては，試験日を延期する場合や選抜方法等を変更（面接をWebにより実施するなど）する場合がありますので，これらのことに留意したうえで出願すること。

なお，試験日の延期等については，以下の大学ホームページ等で周知すると共に，本学水産学部<sup>1</sup>に在籍する出願者<sup>2</sup>にあつては本学が付与する学生用メールアドレス宛てに，それ以外の出願者<sup>3</sup>にあつては入学願書に記載したメールアドレス宛てに通知する。

<https://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/index.html>

# IV 外国人留学生入試 1 2 月期募集（令和 5 年 1 0 月入学）

## 1. 募集人員

若干人（推薦入試及び一般入試の募集人員に含む。）

## 2. 出願資格

日本国籍及び日本における永住資格を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するもの

- (1) 大学を卒業した者又は令和 5 年 9 月までに卒業見込みの者
  - (2) 学校教育法（昭和 2 2 年法律第 2 6 号）第 1 0 4 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 5 年 9 月までに授与される見込みの者
  - (3) 外国において、学校教育における 1 6 年の課程を修了した者又は令和 5 年 9 月までに修了見込みの者
  - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 1 6 年の課程を修了した者又は令和 5 年 9 月までに修了見込みの者
  - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 1 6 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 5 年 9 月までに修了見込みの者
  - (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該諸国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定する者に限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目が我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 5 年 9 月までに授与される見込みの者
  - (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 5 年 9 月までに修了見込みの者
  - (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 2 8 年文部省告示第 5 号参照）
  - (9) 学校教育法第 1 0 2 条第 2 項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
  - (1 0) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 5 年 9 月 3 0 日までに 2 2 歳に達するもの
  - (1 1) 前号までの規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、大学に文部科学大臣の定める年数以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本研究科において本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの
- (注) 1. 上記 (2) の出願資格には、次に掲げる者を含むものとするが、出願前に本研究科へ問い合わせること。

- ① 年限2年の短期大学に置かれた修業年限2年の専攻科
- ② 修業年限3年の短期大学に置かれた修業年限1年の専攻科
- ③ 高等専門学校に置かれた修業年限2年の専攻科

のいずれかであって、学位規則第6条第1項の規定に基づき学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を行ったものを修了する見込みの者で、令和5年9月までに学士の学位の授与を受けようとするもの

2. 上記(9)(10)又は(11)に該当する者は、事前審査が必要となるので24ページの「12. 出願資格認定等について」を参照すること。

### 3. 出願期間

令和4年10月31日(月)から令和4年11月18日(金)まで。

\*窓口受付時間は、平日の午前9時から11時50分、午後1時から4時30分まで。

\*郵送の場合は、必ず書留扱いとし、封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし、出願期間内に必着するように送付のこと。

### 4. 検定料振込期間

令和4年10月26日(水)から令和4年11月18日(金)まで。

\*銀行の営業日、営業時間等を十分考慮して手続きを行うこと。

### 5. 出願手続

志願者は、下記の書類等を取りそろえ、所定の期日までに長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係(水産学系)(〒852-8521 長崎市文教町1番14号)へ提出すること。

志願に際しては、あらかじめ主たる指導を希望する教員と連絡を取り合ったうえで入学願書に指導予定教員名を記入すること。

(1) 入学願書(本研究科所定の用紙)

(2) 受験票(本研究科所定の用紙)

(3) 写真

出願前3ヶ月以内に撮影した写真(タテ4cm×ヨコ3cm、上半身脱帽)2枚  
1枚は受験票の所定の欄に貼付し、1枚は、写真票に貼付すること。

(4) 振替払込受付証明書貼付票(本研究科所定の用紙)

検定料30,000円(日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は不要)

① 振込期間

前記「4. 検定料振込期間」を参照

② 振込場所

各種銀行の受付窓口

(ATMは使用不可。必ず受付窓口で払い込むこと。)

③ 振込方法

ア. 振込時に別途必要な振込手数料は、入学志願者本人の負担となる。

イ. 「検定料振込書」の※に、入学志願者の住所・氏名(フリガナ)・電話番号及び部局名(水産・環境科学総合研究科博士前期課程水産学専攻)を黒又は青のボールペンで正確に記入すること。

ウ. 「振替払込受付証明書」を受付窓口から受け取る際には、必ず取扱銀行収納印を確認すること。

④ 出願に際しての留意事項

ア. 振替払込受付証明書貼付票に検定料を振込済の「振替払込受付証明書」を貼り付けた後に記入誤りに気付き、やむを得ず新しい振替払込受付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼付済の「振替払込受付証明書」を切り取って、新しい振替払込受付証明書貼付票に貼り付けること。

イ. 検定料が振り込まれていない場合、振込済の「振替払込受付証明書」が振替払込受付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合及び「振替払込受付証明書」に取扱銀行収納印が押印されていない場合は出願を受理しない。

⑤ 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。

ア. 検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額は返還する。返還に係る手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。なお、返還の申し出は出願期間の最終日から14日以内とする。

※ 返還に関する問い合わせ先

長崎大学管理運営部経理調達課資金管理班 TEL. (095)819-2060

(5) 最終学校学業成績証明書

(6) 卒業（見込）証明書

(7) 志望理由書（本研究科所定の用紙）

(8) 履歴書（市販の様式で可）

(9) 在留カード又は旅券の写し

出願時の時点で提出できない者は、入学試験時に提出すること。

(10) 受験票返送用封筒

郵便番号、住所、氏名を記入したJIS長型3号封筒（23.5cm×12.0cm）に「受験票返送」と朱書きのうえ、切手（25g以内の定形郵便料金に速達料金を加算した額）を貼付したもの（**送付先は、日本国内に限る**。日本国外に居住している場合は、日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）を送付先とし、当該知人の氏名等を入学願書の保証人氏名欄、保証人住所欄に記入すること。）。なお、直接交付を希望する者は不要

(11) その他

出願書類は日本語で記載し、提出書類の外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合には、日本語訳を添付すること。

## 6. 選抜方法

面接試験、小論文（日本語又は英語）の成績及び出身大学の成績証明書等の結果を総合して行う。ただし、面接試験及び小論文のいずれも受験していなければ、合格者となれない。また、面接試験の評価が著しく低い場合には、小論文の成績及び出身大学の成績証明書等の結果にかかわらず不合格とすることがある。小論文試験においては、語学の辞書の持込みを許可する。ただし、電子辞書及び解説書等の持込みは認めない。

## 7. 試験期日

令和4年12月27日（火）

小論文 10時30分～12時00分

面接試験 13時30分～

## 8. 試験場

長崎大学水産学部（長崎市文教町1番14号）

## 9. 合格者発表

令和5年1月31日（火） 午前10時

水産学部の正面玄関前に午後5時まで掲示して発表するとともに、以下の大学ホームページに発表日の午前11時から翌々日の午後5時まで、合格者受験番号を掲載する。なお、合格者に対しては、本人あてに合格通知書を送付する（送付先は、日本国内に限る。日本国外に居住している場合は、日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）を送付先とし、当該知人の氏名等を入学願書の保証人氏名欄、保証人住所欄に記入すること。）。また、電話による合否についての問合せには一切応じない。

<https://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/index.html>

## 10. 入学手続

- (1) 入学手続期間 令和5年8月3日（木）・4日（金）
- (2) 入学料 282,000円（令和5年度以降改定されることがある。）
- (3) 授業料 年額535,800円（半期267,900円）
- (注) 1) 既納の入学料は返還しない。
- 2) 授業料は前期分4月、後期分10月にそれぞれ納入する。
- 3) 入学料及び授業料は、免除及び徴収猶予の制度がある。詳細は、入学手続関係書類で知らせる。
- 4) 入学時又は在学中に入学料又は授業料の改定が行われた場合は、改定時から新入学料及び授業料が適用される。
- 5) 合格者で日本政府（文部科学省）国費外国人留学生は、入学料及び授業料は必要としない。

## 11. 注意事項

- (1) 出願書類は全て黒又は青のボールペンで正確に記入すること。
  - (2) 出願手続後の提出書類の内容変更は、一切認めない。
  - (3) 受験者は、本学から交付した受験票を試験当日必ず携帯すること。
  - (4) 受理した出願書類及び検定料は、いかなる理由があっても返還しない。
  - (5) 入学試験についての問い合わせは、郵便により行うこと。その際は、あて名及び住所を明記し、所要の切手を貼付した返信用封筒を必ず同封すること。
  - (6) 試験場案内及び入学試験に関する注意事項は、試験日前日の午後1時から5時まで水産学部の正面玄関前に掲示するので留意すること。
  - (7) 障がいがある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願の前に長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係（水産学系）（TEL. (095)-819-2796）へ相談すること。入学者選抜においては、事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。
- ☆ 本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っている。

## 12. 出願資格認定等について

「2. 出願資格（9）（10）又は（11）」により出願する場合の資格認定については、次のとおり事前審査を行うので、事前審査申請書類受付期間中に次の書類をそろえ、長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係（水産学系）に提出すること。

- (1) 事前審査申請手続期限  
令和4年10月3日（月）から令和4年10月14日（金）まで（平日のみ）
- (2) 提出書類  
ア. 履歴書（市販の様式で可）

- イ．最終学校の学業成績証明書
- ウ．志望理由書（本研究科所定の用紙）
- エ．最終学校の履修の手引等学校の教育内容が示されている文書
- オ．推薦書（各種研究機関，教育機関又は企業に現に在職中の者は，研究論文，技術報告書等）
- カ．研究計画（自己が希望する教育研究分野を明記し，A4版用紙1枚程度に研究計画を記載すること。各種研究機関，教育機関又は企業に現に在職中の者は，研究論文，技術報告書等その業績を表す文書を併せて提出すること。）

### （3）資格認定方法

資格認定は，原則として提出された書類を審査して行うが，面接を行う場合がある。この場合は後日，直接本人に通知する（連絡先は，日本国内に限る。日本国外に居住している場合は，日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）の氏名・郵便番号・住所・電話番号等を連絡先として履歴書に記入すること。）。

### （4）資格認定結果の通知

資格認定の結果は，令和4年10月24日（月）までに本人あて通知する（連絡先は，日本国内に限る。日本国外に居住している場合は，日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）の氏名・郵便番号・住所・電話番号等を連絡先として履歴書に記入すること。）。

なお，出願資格を認定された者は，一般の志願者と同様に出願手続を行うこと。

## 1.3. 入学志願者の個人情報の利用について

- （1）出願書類に記載された個人情報は，入学試験で利用するほか，住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。
- （2）出願書類に記載された個人情報は，入学試験後本学への入学を許可された者について，学籍関係業務等に利用します。
- （3）入学試験の成績及びその他の個人情報は，1年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用します。
- （4）入学試験で利用した個人情報は，個人が特定できない形で，本学における入学試験に関する調査・研究資料として利用します。
- （5）出願書類に記載された個人情報及び入学試験の結果等の個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き，以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

## 1.4. 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては，試験日を延期する場合や選抜方法等を変更（面接をWebにより実施するなど）する場合がありますので，これらのことに留意したうえで出願すること。

なお，試験日の延期等については，以下の大学ホームページ等で周知すると共に，本学水産学部<sup>1</sup>に在籍する出願者<sup>2</sup>にあつては本学が付与する学生用メールアドレス宛てに，それ以外の出願者<sup>3</sup>にあつては入学願書に記載したメールアドレス宛てに通知する。

<https://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/index.html>

# V 外国人留学生入試7月期募集（令和5年10月入学）

## 1. 募集人員

若干人（推薦入試及び一般入試の募集人員に含む。）

## 2. 出願資格

日本国籍及び日本における永住資格を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するもの

- (1) 大学を卒業した者又は令和5年9月までに卒業見込みの者
  - (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和5年9月までに授与される見込みの者
  - (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は令和5年9月までに修了見込みの者
  - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和5年9月までに修了見込みの者
  - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
  - (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該諸国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定する者に限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目が我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和5年9月までに授与される見込みの者
  - (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和5年9月までに修了見込みの者
  - (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
  - (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
  - (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年9月30日までに22歳に達するもの
  - (11) 前号までの規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、大学に文部科学大臣の定める年数以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本研究科において本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの
- (注) 1. 上記(2)の出願資格には、次に掲げる者を含むものとするが、出願前に本研究科へ問い合わせること。

- ① 年限2年の短期大学に置かれた修業年限2年の専攻科
- ② 修業年限3年の短期大学に置かれた修業年限1年の専攻科
- ③ 高等専門学校に置かれた修業年限2年の専攻科

のいずれかであって、学位規則第6条第1項の規定に基づき学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を行ったものを修了する見込みの者で、令和5年9月までに学士の学位の授与を受けようとするもの

2. 上記(9)(10)又は(11)に該当する者は、事前審査が必要となるので30ページの「12. 出願資格認定等について」を参照すること。

### 3. 出願期間

令和5年5月10日(水)から令和5年6月9日(金)まで。

\*窓口受付時間は、平日の午前9時から11時50分、午後1時から4時30分まで。

\*郵送の場合は、必ず書留扱いとし、封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし、出願期間内に必着するように送付のこと。

### 4. 検定料振込期間

令和5年5月2日(火)から令和5年6月9日(金)まで。

\*銀行の営業日、営業時間等を十分考慮して手続きを行うこと。

### 5. 出願手続

志願者は、下記の書類等を取りそろえ、所定の期日までに長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係(水産学系)(〒852-8521 長崎市文教町1番14号)へ提出すること。

志願に際しては、あらかじめ主たる指導を希望する教員と連絡を取り合ったうえで入学願書に指導予定教員名を記入すること。

(1) 入学願書(本研究科所定の用紙)

(2) 受験票(本研究科所定の用紙)

(3) 写真

出願前3ヶ月以内に撮影した写真(タテ4cm×ヨコ3cm、上半身脱帽)2枚  
1枚は受験票の所定の欄に貼付し、1枚は、写真票に貼付すること。

(4) 振替払込受付証明書貼付票(本研究科所定の用紙)

検定料30,000円(日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は不要)

① 振込期間

前記「4. 検定料振込期間」を参照

② 振込場所

各種銀行の受付窓口

(ATMは使用不可。必ず受付窓口で払い込むこと。)

③ 振込方法

ア. 振込時に別途必要な振込手数料は、入学志願者本人の負担となる。

イ. 「検定料振込書」の※に、入学志願者の住所・氏名(フリガナ)・電話番号及び部局名(水産・環境科学総合研究科博士前期課程水産学専攻)を黒又は青のボールペンで正確に記入すること。

ウ. 「振替払込受付証明書」を受付窓口から受け取る際には、必ず取扱銀行収納印を確認すること。

④ 出願に際しての留意事項

ア. 振替払込受付証明書貼付票に検定料を振込済の「振替払込受付証明書」を貼り付けた後に記入誤りに気づき、やむを得ず新しい振替払込受付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼付済の「振替払込受付証明書」を切り取って、新しい振替払込受付証明書貼付票に貼り付けること。

イ. 検定料が振り込まれていない場合、振込済の「振替払込受付証明書」が振替払込受付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合及び「振替払込受付証明書」に取扱銀行収納印が押印されていない場合は出願を受理しない。

⑤ 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。

ア. 検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額は返還する。返還に係る手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。なお、返還の申し出は出願期間の最終日から14日以内とする。

※ 返還に関する問い合わせ先

長崎大学管理運営部経理調達課資金管理班 TEL. (095)819-2060

(5) 最終学校学業成績証明書

(6) 卒業（見込）証明書

(7) 志望理由書（本研究科所定の用紙）

(8) 履歴書（市販の様式で可）

(9) 在留カード又は旅券の写し

出願時の時点で提出できない者は、入学試験時に提出すること。

(10) 受験票返送用封筒

郵便番号、住所、氏名を記入したJIS長型3号封筒（23.5cm×12.0cm）に「受験票返送」と朱書きのうえ、切手（25g以内の定形郵便料金に速達料金を加算した額）を貼付したもの（送付先は、日本国内に限る。日本国外に居住している場合は、日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）を送付先とし、当該知人の氏名等を入学願書の保証人氏名欄、保証人住所欄に記入すること。）。なお、直接交付を希望する者は不要

(11) その他

出願書類は日本語で記載し、提出書類の外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合には、日本語訳を添付すること。

## 6. 選抜方法

面接試験、小論文（日本語又は英語）の成績及び出身大学の成績証明書等の結果を総合して行う。ただし、面接試験及び小論文のいずれも受験していなければ、合格者となれない。また、面接試験の評価が著しく低い場合には、小論文の成績及び出身大学の成績証明書等の結果にかかわらず不合格とすることがある。小論文試験においては、語学の辞書の持込みを許可する。ただし、電子辞書及び解説書等の持込みは認めない。

## 7. 試験期日

令和5年7月4日（火）

小論文 10時30分～12時00分

面接試験 13時30分～

## 8. 試験場

長崎大学水産学部（長崎市文教町1番14号）

## 9. 合格者発表

令和5年7月26日（水） 午前10時

水産学部の正面玄関前に午後5時まで掲示して発表するとともに、以下の大学ホームページに発表日の午前11時から翌々日の午後5時まで、合格者受験番号を掲載する。なお、合格者に対しては、本人あてに合格通知書を送付する（送付先は、日本国内に限る。日本国外に居住している場合は、日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）を送付先とし、当該知人の氏名等を入学願書の保証人氏名欄、保証人住所欄に記入すること。）。また、電話による合否についての問合せには一切応じない。

<https://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/index.html>

## 10. 入学手続

- (1) 入学手続期間 令和5年8月3日（木）・4日（金）
- (2) 入学料 282,000円（令和5年度以降改定されることがある。）
- (3) 授業料 年額535,800円（半期267,900円）
- (注) 1) 既納の入学料は返還しない。
- 2) 授業料は前期分4月、後期分10月にそれぞれ納入する。
- 3) 入学料及び授業料は、免除及び徴収猶予の制度がある。詳細は、入学手続関係書類で知らせる。
- 4) 入学時又は在学中に入学料又は授業料の改定が行われた場合は、改定時から新入学料及び授業料が適用される。
- 5) 合格者で日本政府（文部科学省）国費外国人留学生は、入学料及び授業料は必要としない。

## 11. 注意事項

- (1) 出願書類は全て黒又は青のボールペンで正確に記入すること。
- (2) 出願手続後の提出書類の内容変更は、一切認めない。
- (3) 受験者は、本学から交付した受験票を試験当日必ず携帯すること。
- (4) 受理した出願書類及び検定料は、いかなる理由があっても返還しない。
- (5) 入学試験についての問い合わせは、郵便により行うこと。その際は、あて名及び住所を明記し、所要の切手を貼付した返信用封筒を必ず同封すること。
- (6) 試験場案内及び入学試験に関する注意事項は、試験日前日の午後1時から5時まで水産学部の正面玄関前に掲示するので留意すること。
- (7) 障がいがある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願の前に長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係（水産学系）（TEL. (095)-819-2796）へ相談すること。入学者選抜においては、事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。  
☆ 本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っている。

## 12. 出願資格認定等について

「2. 出願資格（9）（10）又は（11）」により出願する場合の資格認定については、次のとおり事前審査を行うので、事前審査申請書類受付期間中に次の書類をそろえ、長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係（水産学系）に提出すること。

- (1) 事前審査申請手続期限  
令和5年5月2日（火）から令和5年5月15日（月）まで（平日のみ）
- (2) 提出書類  
ア. 履歴書（市販の様式で可）

- イ. 最終学校の学業成績証明書
- ウ. 志望理由書（本研究科所定の用紙）
- エ. 最終学校の履修の手引等学校の教育内容が示されている文書
- オ. 推薦書（各種研究機関，教育機関又は企業に現に在職中の者は，研究論文，技術報告書等）
- カ. 研究計画（自己が希望する教育研究分野を明記し，A4版用紙1枚程度に研究計画を記載すること。各種研究機関，教育機関又は企業に現に在職中の者は，研究論文，技術報告書等その業績を表す文書を併せて提出すること。）

### （3）資格認定方法

資格認定は，原則として提出された書類を審査して行うが，面接を行う場合がある。この場合は後日，直接本人に通知する（連絡先は，日本国内に限る。日本国外に居住している場合は，日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）の氏名・郵便番号・住所・電話番号等を連絡先として履歴書に記入すること。）。

### （4）資格認定結果の通知

資格認定の結果は，令和5年5月26日（金）までに本人あて通知する（連絡先は，日本国内に限る。日本国外に居住している場合は，日本国内に在住している知人等（確実に連絡が取れる者）の氏名・郵便番号・住所・電話番号等を連絡先として履歴書に記入すること。）。

なお，出願資格を認定された者は，一般の志願者と同様に出願手続を行うこと。

## 1.3. 入学志願者の個人情報の利用について

- （1）出願書類に記載された個人情報は，入学試験で利用するほか，住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用します。
- （2）出願書類に記載された個人情報は，入学試験後本学への入学を許可された者について，学籍関係業務等に利用します。
- （3）入学試験の成績及びその他の個人情報は，1年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用します。
- （4）入学試験で利用した個人情報は，個人が特定できない形で，本学における入学試験に関する調査・研究資料として利用します。
- （5）出願書類に記載された個人情報及び入学試験の結果等の個人情報は，「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き，以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

## 1.4. 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては，試験日を延期する場合や選抜方法等を変更（面接をWebにより実施するなど）する場合がありますので，これらのことに留意したうえで出願すること。

なお，試験日の延期等については，以下の大学ホームページ等で周知すると共に，本学水産学部<sup>1</sup>に在籍する出願者<sup>2</sup>にあつては本学が付与する学生用メールアドレス宛てに，それ以外の出願者<sup>3</sup>にあつては入学願書に記載したメールアドレス宛てに通知する。

<https://www.fe.nagasaki-u.ac.jp/index.html>

(参考資料)

教育研究分野の担当教員，主要研究題目

教育研究分野	担当教員	研究題目
海洋生産システム	清水 健一	1. 航海計器の適切な運用に関する研究 2. 船内労働衛生環境に関する研究
	松下 吉樹	1. 水産資源の持続的利用のための漁業技術，採集技術に関する研究
	亀田 和彦	1. 漁家経済と地域漁業の存立条件に関する研究 2. 水産資源の利用と管理に関する社会経済的研究
	山本 尚俊	1. 卸売市場制度と水産物流通再編に関する研究 2. 量販店による水産物の商品化行動に関する研究
	武田 重信	1. 海洋植物プランクトン生産の制御機構に関する研究 2. 海洋における栄養塩・微量金属元素の動態と生物活動の相互作用
	清田 雅史	1. 漁業や環境変動が海洋生態系に与える影響に関する研究 2. 水産業と地域の持続可能性に関する研究
	滝川 哲太郎	1. 海水や大気の運動，海の流れや水温の変化などの物理現象 2. 海洋物理環境と生態系の関係
	河邊 玲	1. バイオロギングを用いた高次捕食魚類の回遊行動に関する研究 2. 環境変動・洋上風力発電施設の導入に対する海産魚類の行動応答に関する研究 3. 魚類の遊泳行動の調節に関する研究
	ニシハラ・グレゴリー・ナオキ	1. 藻類生態系の代謝に関する研究 2. 藻類生態系保全と回復に関する研究
	八木 光晴	1. 船舶の運用に関する研究 2. 海洋ゴミと水産生物に関する研究
	広瀬 美由紀	1. 計量魚群探知機を用いた魚類や動物プランクトンの資源量推定に関する研究 2. 水中音響機器を用いた海洋生物のモニタリングに関する研究
海洋資源動態	山口 敦子	1. 魚類の分類・初期生態・成長・繁殖・食性・行動・分布および回遊に関する研究 2. 海洋生態系の構造と機能および海域環境の保全に関わる研究
	柳下 直己	1. 魚類をはじめとする水棲生物の分子生態学的研究 2. 魚類の分類学的研究 3. 魚類の系統と進化に関する研究
	和田 実	1. 水圏微生物のモニタリングに関する研究 2. 水圏の動植物と微生物の相互作用に関する研究 3. 沿岸や流域における人と生態系の関わりから健康を考えるエコヘルス研究
	天野 雅男	1. 海棲哺乳類の生態，系統分類に関する研究
	鈴木 利一	1. 浮遊生物の生態学的研究 2. 海洋の食物連鎖に関する研究
	竹垣 毅	1. 進化生態学に基づく水棲生物（特に魚類）の行動・繁殖生態および生活史戦略に関する研究 2. 環境変動に伴う魚類群集構造の変化に関する研究 3. 魚類の資源生物学的・保全生態学的研究
	阪倉 良孝	1. 海産魚の種苗生産に関する研究 2. 海産魚の初期生態に関する研究
	河端 雄毅	1. 魚類の行動・分布・生残を決定する内的・外的要因に関する研究 2. 魚類の捕食・逃避時の運動メカニクスに関する研究
	近藤 能子	1. 海洋における金属元素含めた微量栄養物質の循環に関する研究
	竹内 清治	1. 海洋底生動物の個体群・群集動態に関する研究 2. 水産資源、特に貝類の保全に関する研究
	中村 乙水	1. 魚類の行動的・生理的環境適応に関する研究 2. 魚類の採餌生態に関する研究

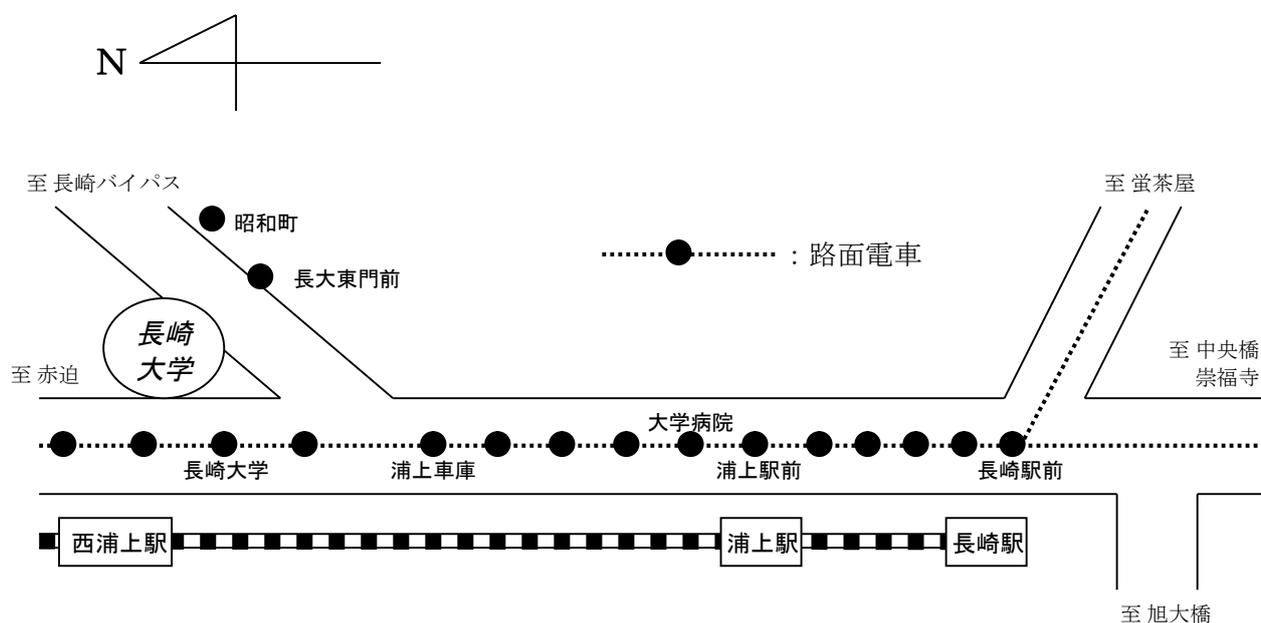
教育研究分野	担当教員	研究題目
海洋生物機能	山口 健一	1. 水生生物のタンパク質合成系に関する研究 2. 海洋起源の機能性高分子物質に関する研究
	上野 幹憲	1. 海洋生物由来生理活性物質に関する研究 2. 海産魚培養細胞に関する研究
	長富 潔	1. 海洋生物由来の機能タンパクの構造・機能及び遺伝子クローニング 2. 魚類抗酸化酵素の構造・機能及び病態生化学研究
	吉田 朝美	1. 遺伝子クローニング・翻訳後修飾解析を含めた海洋生物由来機能タンパク質の構造及び生理機能の解明 2. 食品科学的観点からの魚類筋肉タンパク質分解機構に関する研究
	石橋 郁人	1. 海洋生物由来の生理活性物質に関する研究
	桑野 和可	1. 磯焼けの原因に関する研究 2. 海藻の成長、成熟に関する研究
	菅 向志郎	1. 養殖魚介類の疾病に関する研究
	小山 喬	1. 水生生物を用いた遺伝育種に関する研究 2. 水生生物の耐病性育種に関する研究
	村田 良介	1. 海洋温暖化が海産生物に及ぼす影響に関する研究 2. イカ類の生殖生理生態に関する研究
	征矢野 清	1. 魚類の性成熟に関する生理学的・内分泌学的研究 2. 魚類の生殖と環境
	サトウ・シリル・グレン・ペレス	1. 海産付着動物（特に二枚貝類）の付着・変態機構に関する研究 2. 汚損生物の付着防止対策研究
金 禧珍	1. 浮遊生態系に関する研究 2. 餌料生物および生態毒性評価用試験生物としての動物プランクトンの応用	
海洋生物物質	荒川 修	1. 食中毒に関連した自然毒の分布と動態に関する研究 2. 未利用水産資源の有効利用に関する研究
	高谷 智裕	1. 微細藻類の毒産生に関する研究 2. 魚介毒の同定及び性状解明
	谷山 茂人	1. 水産物の食品栄養学的研究
	王 曜	1. 水産食品の食品科学的研究
	平坂 勝也	1. 水産物由来機能性栄養素に関する研究
	市川 寿	1. 海洋動物筋肉蛋白質の食品学的研究 2. ミオシンファミリーの特性とその利用に関する研究
	濱田 友貴	1. 魚介類アレルギーに関する研究 2. 魚介類を利用した水産加工食品の開発
	井上 徹志	1. 魚介類の腸内共生微生物の研究 2. 微生物の有効利用に関する研究
	山田 明德	1. 微生物の遺伝子・ゲノムに関する分子生物学的およびゲノム科学的研究 2. 魚介類や食品に関連する微生物の多様性・機能・利用法に関する研究
竹下 哲史	1. 海洋生物由来蛋白質の構造と機能に関する研究	

水産学専攻の授業科目

科目区分	授業科目	単位数	担当教員	授業内容
専門科目 (海洋生産システム学)	海洋生物計測論	2	河邊 玲	回遊, 産卵, 採餌, 行動調節, バイオロギング, 環境変動
	海洋環境情報論	2	武田 重信	低次生物生産の制御機構, 海洋環境動態と海洋生態系応答
	漁場システム論	2	広瀬 美由紀	音響調査機器の概要, 計量魚群探知機の仕組み, 音響資源調査
	航海情報学 I	2	清水 健一	航法発達史の歴史, 各種測位システムの概要, 航海計測器の概要
	航海情報学 II	2	未定	未定
	漁船情報学	2	八木 光晴	船の主要目, 安定性, トリム計算, 海洋環境
	漁業管理学特論	2	清田 雅史	生態系を考慮した漁業管理
	漁具学特論	2	松下 吉樹	漁具設計, 漁獲性能, 選択特性
	水産経済学特論	2	亀田 和彦	漁業制度と資源利用, 漁業経営, 地域漁業
	水産物市場特論	2	山本 尚俊	流通の役割, 生鮮食品流通の制度化と意義, 価格形成, 川下規定
	海洋流体力学	2	滝川 哲太郎	海水や大気の運動, 海洋物理学
水産統計学特論	2	シハラ・ケイコ リ・ナキ	ベイズ統計学, マルコフ連鎖モンテカルロ法, モデル開発	
専門科目 (海洋資源動態学)	海洋動物学	2	柳下 直己	海洋動物の分類, 系統, 進化, 生態
	魚類学特論	2	山口 敦子	魚類の生態, 再生産機構, 生態系保全
	海洋基礎生産論	2	和田 実	海洋における一次生産者の進化, 適応
	資源生物学	2	竹垣 毅	資源生物の生物学的特性, 保護・管理, 持続的利用
	底生生態学	2	竹内 清治	海岸環境, 無脊椎動物群集, 沿岸生態系
	資源生物環境学	2	阪倉 良孝	増養殖, 科学英語
	原生動物生態学	2	鈴木 利一	原生動物の分布, 運動, 摂餌, 生態的地位
	漁業科学特論 I	2	河端 雄毅	水族行動, 漁業資源管理・増殖
	漁業科学特論 II	2	天野 雅男	海棲哺乳類の生態と保全
	沿岸環境論	2	未定	未定
	物理海洋学	2	未定	未定
海洋生物地球化学	2	近藤 能子	海洋化学, 海洋物質循環	
専門科目 (海洋生物機能学)	生体高分子機能学	2	山口 健一	細胞内タンパク質合成機構, プロテオミクス
	細胞機能学	2	上野 幹憲	細胞の分離・培養・解析
	生物化学特論 I	2	吉田 朝美	細胞内タンパク質分解機構
	生物化学特論 II	2	長富 潔	魚介生体成分の構造と機能
	天然物分析化学特論	2	石橋 郁人	低分子有機化合物の構造決定法
	海洋植物機能論 I	2	未定	未定
	海洋植物機能論 II	2	桑野 和可	磯焼け, 海藻の成長と環境要因, 培養
	水族病理学 I	2	小山 喬	感染症の生態・進化
	水族病理学 II	2	菅 向志郎	ウイルス病, 細菌病, 寄生虫病, 生体防御機構, 分子生物
	海洋環境生理学	2	村田 良介	海洋環境変動が海産物の繁殖生理に及ぼす影響
	生殖生理学	2	征矢野 清	配偶子形成・生殖とホルモン・生殖現象に影響を及ぼす環境要因
	生物環境学特論	2	金 禧珍	海洋生態系, 生態系サービス, 生態毒性
	海洋生物汚損対策論	2	サトウ・シロル ゲレン・ペレス	付着生物, 生物汚損, 生物皮膜, 防汚対策
	水産飼料学特論	2	未定	未定
専門科目 (海洋生体物質学)	食品衛生学特論 I	2	荒川 修	動物性自然毒(魚介毒)の分布, 分析法, 蓄積機構, 機能
	食品衛生学特論 II	2	高谷 智裕	微生物性食中毒, 衛生管理, 微細藻類の毒, 魚介毒
	微生物学特論 I	2	井上 徹志	微生物多様性, 共生微生物, 分子系統解析
	微生物学特論 II	2	山田 明德	微生物ゲノム, バイオインフォマティクス
	栄養学特論 I	2	王 曜	栄養欠乏, 栄養過多, 栄養状態と免疫
	栄養学特論 II	2	谷山 茂人	栄養資源, エネルギー代謝, 栄養素摂取, 栄養所要量
	水産食品学特論	2	濱田 友貴	水産物の加工技術, 伝統的な水産加工食品, 機能性水産加工食品
	分子栄養学	2	平坂 勝也	栄養素の生体における分布と機能, 機能性食品
	筋肉タンパク質特論	2	市川 寿	筋肉の化学, 細胞運動, 食品材料, ソフトマテリアル

科目区分	授 業 科 目	単位数	担 当 教 員	授 業 内 容
専門科目 (水環境科学)	モンスーン域大気科学	2		
	大陸棚地球科学	2		
	付着生物生態学	2		
	環境流体学	2		
	生物地球化学	2		
	環境社会科学	2		
	水処理プロセス制御学特論	2		
	空間情報処理論	2		
	水環境輸送特論	2		
	水圏環境保全特論	2		
	現代水処理工学特論	2		
	膜応用技術特論	2		
専門科目 (海洋未来科学)	海洋応用技術特講	1		
	海洋未来専修科目A1	1		
	海洋未来専修科目A2	1		
	海洋未来専修科目B1	1		
	海洋未来専修科目B2	1		
	海洋未来専修科目C1	1		
	海洋未来専修科目C2	1		
	海洋産業特別実習	1		
海洋フィールド実習	1			
必修科目	特別研究Ⅰ	4	各指導教員	
	特別研究Ⅱ	8	各指導教員	
	特別演習	2	各指導教員	
共修科目	サイバネティクス演習	2		
	特別乗船実習	2		
	国際水産科学演習Ⅰ	1		
	国際水産科学演習Ⅱ	1		
共通科目	環境人間社会学特講	1		
	環境法学政策学特講	1		
	環境経済政策学特講	1		
	環境計画学特講	1		
	地球環境学特講	1		
	環境技術学特講	1		
	生物多様性学特講	1		
	生体影響学特講	1		
	東シナ海の自然誌Ⅰ	2		
	東シナ海の自然誌Ⅱ	2		
	海洋開発産業概論	2		
	水環境工学概論	2		※水環境科学コース
	陸水圏環境科学概論	1		※水環境科学コース
	海洋環境科学概論	1		※水環境科学コース

(案内図)



## 交通アクセス

○ J R長崎駅から

路面電車：

「長崎駅前」 → 【<sup>あかさこ</sup>赤迫行き】 → 「長崎大学」下車

長崎バス：

「長崎駅前」 → 【1番系統<sup>みぞかわ</sup>「溝川」,<sup>うわとこ</sup>「上床」,<sup>かみよこお</sup>「上横尾」等行き】 → 「長崎大学前」下車

○ J R浦上駅から

路面電車：

「浦上駅前」 → 【<sup>あかさこ</sup>赤迫行き】 → 「長崎大学」下車

長崎バス：

「浦上駅前」 → 【1番系統<sup>みぞかわ</sup>「溝川」,<sup>うわとこ</sup>「上床」,<sup>かみよこお</sup>「上横尾」等行き】 → 「長崎大学前」下車

○長崎空港から

県営バス：

「長崎空港4番のりば」 → 【長崎方面（昭和田・浦上経由）行き（約45分）】 → 「長大東門前」下車

県営バス：

「長崎空港4番のりば」 → 【長崎方面（住吉経由）行き（約50分）】 → 「長崎大学前」下車

## お問合せ先

〒 852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学総合生産科学域事務部東地区事務課学務第二係（水産学系）

TEL (095) 819-2796





履歴事項 (注) 学歴は、高等学校入学からもれなく記入し、大学は学部学科名まで記入すること。  
ただし、外国人志願者は、初等教育から記入すること。

学      歴	学 校 名	修学 年限	入 学 ・ 卒 業 年 月	資 格 ( 学 位 )
		年	入学・ 卒業・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業(見込)・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業(見込)・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業(見込)・	年 月 年 月
職   歴	企 業 名 等	期 間		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
賞  罰	事 項	年 月		

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏 名 (自署)

令和5年度長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科(博士前期課程)入学願書  
(一般入試・第1期募集用)

受験番号	※
------	---

長崎大学長 殿

私は貴大学大学院水産・環境科学総合研究科(博士前期課程)に入学したいので、所定の書類及び振替払込受付証明書を添え出願します。

ふりがな

氏名

昭和・平成 年 月 日生 (才) 男・女

志望専攻	水産学専攻		
志望教育研究分野 【いずれかに○】 (指導予定教員(注))	海洋生産システム	海洋資源動態	海洋生物機能 海洋生体物質
学力検査専門科目 (注)	【専門科目名】	次は外国人志願者のみ記載	
		専門科目を英語での受験希望	有・無
現住所 〔合格通知〕 〔送付先〕	〒□□□-□□□□ TEL ( ) -		
E-mailアドレス	注意：本学水産学部にて在籍する出願者についてはアドレスの替りに「学生番号」を記載すること。		
出身大学・学部	昭和 平成 年 月 令和	大学	学部 卒業 学科 卒業見込 退学予定
出願資格	1. 募集要項の出願資格(1)に該当 2. 募集要項の出願資格(2)に該当 3. 募集要項の出願資格(3)に該当 4. 募集要項の出願資格(4)に該当 5. 募集要項の出願資格(5)に該当 6. 募集要項の出願資格(6)に該当 7. 募集要項の出願資格(7)に該当 8. 募集要項の出願資格(8)に該当 9. 募集要項の出願資格(9)に該当 10. 募集要項の出願資格(10)に該当 11. 募集要項の出願資格(11)に該当 注. 該当番号を○でかこむこと		
保証人氏名・住所	氏名 〒□□□-□□□□ TEL ( ) -		

(注) 志望教育研究分野(指導予定教員)の欄と学力検査専門科目の欄は対応しているので、募集要項の参考資料「教育研究分野の担当教員、主要研究題目」を参照の上、記入すること。

[裏面に続く]

履歴事項 (注) 学歴は、高等学校入学からもれなく記入し、大学は学部学科名まで記入すること。  
ただし、外国人志願者は、初等教育から記入すること。

学      歴	学 校 名	修学 年限	入 学 ・ 卒 業 年 月	資 格 ( 学 位 )
		年	入学・ 卒業・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業(見込)・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業(見込)・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業(見込)・	年 月 年 月
職   歴	企 業 名 等	期 間		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
賞  罰	事 項	年 月		

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏 名 (自署)

令和5年度長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科(博士前期課程)入学願書  
(一般入試・第2期募集用)

受験番号	※
------	---

長崎大学長 殿

私は貴大学大学院水産・環境科学総合研究科（博士前期課程）に入学したいので、所定の書類及び振替払込受付証明書を添え出願します。

ふりがな

氏 名

昭和・平成 年 月 日生（ 才） 男・女

志望専攻	水産学専攻		
志望教育研究分野 【いずれかに○】	海洋生産システム	海洋資源動態	海洋生物機能
(指導予定教員(注))	( )		
学力検査専門科目 (注)	【専門科目名】		次は外国人志願者のみ記載
			専門科目を英語での受験希望 有・無
現住所 〔合格通知〕 〔送付先〕	〒□□□-□□□□ TEL ( ) -		
E-mailアドレス	注意：本学水産学部にて在籍する出願者にはアドレスの替りに「学生番号」を記載すること。		
出身大学・学部	昭和 平成 令和	年 月	学部 卒業 大学 卒業見込 学科 退学予定
出願資格	1. 募集要項の出願資格(1)に該当 2. 募集要項の出願資格(2)に該当 3. 募集要項の出願資格(3)に該当 4. 募集要項の出願資格(4)に該当 5. 募集要項の出願資格(5)に該当 6. 募集要項の出願資格(6)に該当 7. 募集要項の出願資格(7)に該当 8. 募集要項の出願資格(8)に該当 9. 募集要項の出願資格(9)に該当 10. 募集要項の出願資格(10)に該当 11. 募集要項の出願資格(11)に該当 注. 該当番号を○でかこむこと		
保証人氏名・住所	氏名 〒□□□-□□□□ TEL ( ) -		

(注) 志望教育研究分野(指導予定教員)の欄と学力検査専門科目の欄は対応しているので、募集要項の参考資料「教育研究分野の担当教員、主要研究題目」を参照の上、記入すること。

[裏面に続く]

履歴事項 (注) 学歴は、高等学校入学からもれなく記入し、大学は学部学科名まで記入すること。  
ただし、外国人志願者は、初等教育から記入すること。

学      歴	学 校 名	修学 年限	入 学 ・ 卒 業 年 月	資 格 ( 学 位 )
		年	入学・ 卒業・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業(見込)・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業(見込)・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業(見込)・	年 月 年 月
職   歴	企 業 名 等	期 間		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
賞  罰	事 項	年 月		

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏 名 (自署)

令和5年度長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科(博士前期課程)入学願書  
(外国人留学生入試 12月期募集 (4月入学) 用)

受験番号	※
------	---

長崎大学長 殿

私は貴大学大学院水産・環境科学総合研究科 (博士前期課程) に入学したいので、所定の書類及び振替払込受付証明書を添え出願します。

ふりがな  
氏 名 -----

年 月 日生 ( 才) 男・女

志望専攻	水産学専攻		
志望教育研究分野 【いずれかに○】  (指導予定教員)	海洋生産システム 海洋生物機能  ( )	海洋資源動態 海洋生体物質  ( )	国籍
学力検査科目	面接試験		
	小論文 (日本語又は英語)		
現住所 〔合格通知〕 〔送付先〕	〒□□□-□□□□ TEL ( ) -		
E-mailアドレス	注意：本学水産学部在籍する出願者にはアドレスの替りに「学生番号」を記載すること。		
出身大学・学部	年 月	大学	学部 卒業 学科 卒業見込 退学予定
出願資格	1. 募集要項の出願資格 (1) に該当 2. 募集要項の出願資格 (2) に該当 3. 募集要項の出願資格 (3) に該当 4. 募集要項の出願資格 (4) に該当 5. 募集要項の出願資格 (5) に該当 6. 募集要項の出願資格 (6) に該当 7. 募集要項の出願資格 (7) に該当 8. 募集要項の出願資格 (8) に該当 9. 募集要項の出願資格 (9) に該当 10. 募集要項の出願資格 (10) に該当 11. 募集要項の出願資格 (11) に該当  注. 該当番号を○でかこむこと		
保証人氏名			
保証人住所	〒□□□-□□□□ TEL ( ) -		

[裏面に続く]

履歴事項 (注) 学歴は、初等教育からもれなく記入し、大学は学部学科名まで記入すること。

学      歴	学 校 名	修学 年限	入 学 ・ 卒 業 年 月	資 格 ( 学 位 )
		年	入学・ 卒業・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業(見込)・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業(見込)・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業・	年 月 年 月
		年	入学・ 卒業(見込)・	年 月 年 月
職   歴	企 業 名 等	期 間		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
賞   罰	事 項	年 月		

現在の身分及び 在 留 資 格	
上記のとおり相違ありません。	
年 月 日	
氏 名 (自署) .....	

令和5年度長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科(博士前期課程)入学願書  
(外国人留学生入試 12月期募集 (10月入学) 用)

受験番号	※
------	---

長崎大学長 殿

私は貴大学大学院水産・環境科学総合研究科 (博士前期課程) に入学したいので、所定の書類及び振替払込受付証明書を添え出願します。

ふりがな  
氏 名 -----

年 月 日生 ( 才) 男・女

志望専攻	水産学専攻		
志望教育研究分野 【いずれかに○】  (指導予定教員)	海洋生産システム 海洋生物機能  ( )	海洋資源動態 海洋生体物質  ( )	国籍
学力検査科目	面接試験		
	小論文 (日本語又は英語)		
現住所 〔合格通知〕 〔送付先〕	〒□□□-□□□□ TEL ( ) -		
E-mailアドレス	注意：本学水産学部在籍する出願者にあつてはアドレスの替りに「学生番号」を記載すること。		
出身大学・学部	年 月	大学	学部 卒業 学科 卒業見込 退学予定
出願資格	1. 募集要項の出願資格 (1) に該当 2. 募集要項の出願資格 (2) に該当 3. 募集要項の出願資格 (3) に該当 4. 募集要項の出願資格 (4) に該当 5. 募集要項の出願資格 (5) に該当 6. 募集要項の出願資格 (6) に該当 7. 募集要項の出願資格 (7) に該当 8. 募集要項の出願資格 (8) に該当 9. 募集要項の出願資格 (9) に該当 10. 募集要項の出願資格 (10) に該当 11. 募集要項の出願資格 (11) に該当 <div style="text-align: right;">注. 該当番号を○で かこむこと</div>		
保証人氏名			
保証人住所	〒□□□-□□□□ TEL ( ) -		

[裏面に続く]

履歴事項 (注) 学歴は、初等教育からもれなく記入し、大学は学部学科名まで記入すること。

学歴	学 校 名	修学 年限	入 学 ・ 卒 業 年 月	資 格 ( 学 位 )
		年	入学・ 年 月 卒業・ 年 月	
		年	入学・ 年 月 卒業(見込)・ 年 月	
		年	入学・ 年 月 卒業・ 年 月	
		年	入学・ 年 月 卒業(見込)・ 年 月	
		年	入学・ 年 月 卒業・ 年 月	
		年	入学・ 年 月 卒業(見込)・ 年 月	
職歴	企 業 名 等	期 間		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
賞罰	事 項		年 月	
現在の身分及び 在 留 資 格				
上記のとおり相違ありません。				
年 月 日				
氏 名 (自署) .....				

令和5年度長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科(博士前期課程)入学願書  
(外国人留学生入試 7月期募集 (10月入学) 用)

受験番号	※
------	---

長崎大学長 殿

私は貴大学大学院水産・環境科学総合研究科 (博士前期課程) に入学したいので、所定の書類及び振替払込受付証明書を添え出願します。

ふりがな  
氏 名 -----

年 月 日生 ( 才 ) 男・女

志望専攻	水産学専攻		
志望教育研究分野 【いずれかに○】  (指導予定教員)	海洋生産システム 海洋生物機能  ( )	海洋資源動態 海洋生体物質	国籍
学力検査科目	面接試験		
	小論文 (日本語又は英語)		
現住所 〔合格通知〕 〔送付先〕	〒 □□□-□□□□ TEL ( ) -		
E-mail アドレス	注意: 本学水産学部在籍する出願者にはアドレスの替りに「学生番号」を記載すること。		
出身大学・学部	年 月	大学	学部 卒業 学科 卒業見込 退学予定
出願資格	1. 募集要項の出願資格 (1) に該当 2. 募集要項の出願資格 (2) に該当 3. 募集要項の出願資格 (3) に該当 4. 募集要項の出願資格 (4) に該当 5. 募集要項の出願資格 (5) に該当 6. 募集要項の出願資格 (6) に該当 7. 募集要項の出願資格 (7) に該当 8. 募集要項の出願資格 (8) に該当 9. 募集要項の出願資格 (9) に該当 10. 募集要項の出願資格 (10) に該当 11. 募集要項の出願資格 (11) に該当  注. 該当番号を○でかこむこと		
保証人氏名			
保証人住所	〒 □□□-□□□□ TEL ( ) -		

[裏面に続く]

履歴事項 (注) 学歴は、初等教育からもれなく記入し、大学は学部学科名まで記入すること。

学歴	学 校 名	修学 年限	入 学 ・ 卒 業 年 月	資 格 ( 学 位 )
		年	入学・ 年 月 卒業・ 年 月	
		年	入学・ 年 月 卒業(見込)・ 年 月	
		年	入学・ 年 月 卒業・ 年 月	
		年	入学・ 年 月 卒業(見込)・ 年 月	
		年	入学・ 年 月 卒業・ 年 月	
		年	入学・ 年 月 卒業(見込)・ 年 月	
職歴	企 業 名 等	期 間		
		年 月～ 年 月		
		年 月～ 年 月		
賞罰	事 項		年 月	
現在の身分及び 在 留 資 格				
上記のとおり相違ありません。				
年 月 日				
氏 名 (自署) .....				

令和5年度 長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科（博士前期課程）		
<b>受験票（推薦入試用）</b>		
受験番号	※	
ふりがな		
氏名		
志望専攻名	水産学専攻	
志望教育研究分野 【いずれかに○】 (指導予定教員)	海洋生産システム 海洋生物機能 ( )	海洋資源動態 海洋生体物質 ( )
試験日	令和4年7月5日(火)	
試験場	長崎大学水産学部	
学力検査科目等	時間	写真貼付欄  (4×3cm)  3ヶ月以内に 撮影したもの
面接試験	13:30～	
(注) (1) ※以外の箇所は、志願者が記入すること。 (2) 試験当日は、本受験票を必ず持参すること。 (3) 試験の時は、本受験票を机上に置くこと。 (4) 試験開始後30分を超えた遅刻者には受験を認めない。		

切り取り線

令和5年度 長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科（博士前期課程）		
<b>受験票（一般入試・第1期募集用）</b>		
受験番号	※	写真貼付欄  (4×3cm)  3ヶ月以内に 撮影したもの
ふりがな		
氏名		
志望専攻名	水産学専攻	
志望教育研究分野 【いずれかに○】 (指導予定教員)	海洋生産システム 海洋生物機能 ( )	海洋資源動態 海洋生体物質 ( )
選択する専門科目		
試験日	令和4年9月6日(火)	
試験場	長崎大学水産学部	
学力検査科目等		時間
基礎科目		9:00～10:00
専門科目		10:30～11:30
面接試験		13:30～
(注) (1) ※以外の箇所は、志願者が記入すること。 (2) 試験当日は、本受験票を必ず持参すること。 (3) 試験の時は、本受験票を机上に置くこと。 (4) 試験開始後30分を超えた遅刻者には受験を認めない。		



令和5年度

長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科（博士前期課程）

# 受験票 外国人留学生入試

12月期募集（10月入学）用

受験番号	※	
ふりがな		
氏名		
志望専攻名	水産学専攻	
志望教育研究分野 【いずれかに○】 (指導予定教員)	海洋生産システム 海洋生物機能 ( )	海洋資源動態 海洋生体物質 ( )
試験日	令和4年12月27日(火)	
試験場	長崎大学水産学部	
学力検査科目等	時間	写真貼付欄 (4×3cm)
小論文 (日本語又は英語)	10:30～12:00	
面接試験	13:30～	

- (注) (1) ※以外の箇所は、志願者が記入すること。  
 (2) 試験当日は、本受験票を必ず持参すること。  
 (3) 試験の時は、本受験票を机上に置くこと。  
 (4) 試験開始後30分を超えた遅刻者には受験を認めない。

切り取り線

令和5年度

長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科（博士前期課程）

# 受験票 外国人留学生入試

7月期募集（10月入学）用

受験番号	※	
ふりがな		
氏名		
志望専攻名	水産学専攻	
志望教育研究分野 【いずれかに○】 (指導予定教員)	海洋生産システム 海洋生物機能 ( )	海洋資源動態 海洋生体物質 ( )
試験日	令和5年7月4日(火)	
試験場	長崎大学水産学部	
学力検査科目等	時間	写真貼付欄 (4×3cm)
小論文 (日本語又は英語)	10:30～12:00	
面接試験	13:30～	

- (注) (1) ※以外の箇所は、志願者が記入すること。  
 (2) 試験当日は、本受験票を必ず持参すること。  
 (3) 試験の時は、本受験票を机上に置くこと。  
 (4) 試験開始後30分を超えた遅刻者には受験を認めない。













推薦入試用

受験番号	※
------	---

## 振替払込受付証明書貼付票

【水産・環境科学総合研究科 水産学専攻】

住所	
氏名	
志望研究科	水産・環境科学総合研究科
<p>振替払込受付証明書 貼付欄</p> <p>各種銀行で払い込んだ際に受領する振替払込受付証明書 (取扱銀行収納印が押印されていることを確認すること。) をこの枠内の文字の上から左側を上にして貼り付けること。</p>	

----- (切り取り線) -----

推薦入試用

## 令和5年度長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科 (博士前期課程) 水産学専攻 入学試験写真票

受験番号	※
ふりがな	
氏名	

<p>写真貼付欄 (タテ4cm×3cm)</p> <p>出願前3ヶ月以内に 撮影したもの。 なお、受験票と同一 のものとする。</p>
---

----- (切り取り線) -----

※以外の箇所は、志願者が記入すること。

受験番号	※
------	---

## 振替払込受付証明書貼付票

【水産・環境科学総合研究科 水産学専攻】

住 所	
氏 名	
志望研究科	水産・環境科学総合研究科
<p>振替払込受付証明書 貼付欄</p> <p>各種銀行で払い込んだ際に受領する振替払込受付証明書 (取扱銀行収納印が押印されていることを確認すること。) をこの枠内の文字の上から左側を上にして貼り付けること。</p>	

----- (切り取り線) -----

令和5年度長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科 (博士前期課程)  
水産学専攻 入学試験写真票

受験番号	※
ふりがな	
氏 名	

<p>写真貼付欄 (タテ4cm×3cm)</p> <p>出願前3ヶ月以内に 撮影したもの。 なお、受験票と同一 のものとする。</p>
---

----- (切り取り線) -----

※以外の箇所は、志願者が記入すること。

受験番号	※
------	---

## 振替払込受付証明書貼付票

【水産・環境科学総合研究科 水産学専攻】

住所	
氏名	
志望研究科	水産・環境科学総合研究科
<p>振替払込受付証明書 貼付欄</p> <p>各種銀行で払い込んだ際に受領する振替払込受付証明書 (取扱銀行収納印が押印されていることを確認すること。) をこの枠内の文字の上から左側を上にして貼り付けること。</p>	

----- (切り取り線) -----

### 令和5年度長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科 (博士前期課程) 水産学専攻 入学試験写真票

受験番号	※
ふりがな	
氏名	

<p>写真貼付欄 (タテ4cm×3cm)</p> <p>出願前3ヶ月以内に 撮影したもの。 なお、受験票と同一 のものとする。</p>
---

----- (切り取り線) -----

※以外の箇所は、志願者が記入すること。

受験番号	※
------	---

## 振替払込受付証明書貼付票

【水産・環境科学総合研究科 水産学専攻】

住所	
氏名	
志望研究科	水産・環境科学総合研究科
<p>振替払込受付証明書 貼付欄</p> <p>各種銀行で払い込んだ際に受領する振替払込受付証明書 (取扱銀行収納印が押印されていることを確認すること。) をこの枠内の文字の上から左側を上にして貼り付けること。</p>	

----- (切り取り線) -----

令和5年度長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科（博士前期課程）  
水産学専攻 入学試験写真票

受験番号	※
ふりがな	
氏名	

<p>写真貼付欄 (タテ4cm×3cm)</p> <p>出願前3ヶ月以内に 撮影したもの。 なお、受験票と同一 のものとする。</p>
---

----- (切り取り線) -----

※以外の箇所は、志願者が記入すること。

受験番号	※
------	---

## 振替払込受付証明書貼付票

【水産・環境科学総合研究科 水産学専攻】

住所	
氏名	
志望研究科	水産・環境科学総合研究科
<p>振替払込受付証明書 貼付欄</p> <p>各種銀行で払い込んだ際に受領する振替払込受付証明書 (取扱銀行収納印が押印されていることを確認すること。) をこの枠内の文字の上から左側を上にして貼り付けること。</p>	

----- (切り取り線) -----

### 令和5年度長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科（博士前期課程） 水産学専攻 入学試験写真票

受験番号	※
ふりがな	
氏名	

<p>写真貼付欄 (タテ4cm×3cm)</p> <p>出願前3ヶ月以内に 撮影したもの。 なお、受験票と同一 のものとする。</p>
---

----- (切り取り線) -----

※以外の箇所は、志願者が記入すること。

受験番号	※
------	---

## 振替払込受付証明書貼付票

【水産・環境科学総合研究科 水産学専攻】

住所	
氏名	
志望研究科	水産・環境科学総合研究科
<p>振替払込受付証明書 貼付欄</p> <p>各種銀行で払い込んだ際に受領する振替払込受付証明書 (取扱銀行収納印が押印されていることを確認すること。) をこの枠内の文字の上から左側を上にして貼り付けること。</p>	

----- (切り取り線) -----

令和5年度長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科（博士前期課程）  
水産学専攻 入学試験写真票

受験番号	※
ふりがな	
氏名	

<p>写真貼付欄 (タテ4cm×3cm)</p> <p>出願前3ヶ月以内に 撮影したもの。 なお、受験票と同一 のものとする。</p>
---

----- (切り取り線) -----

※以外の箇所は、志願者が記入すること。